

4 . 環境影響予測・評価項目

環境影響要因の区分 環境要素の区分				工事の実施			土地又は工作物の存在及び供用			
				造成等の施工による一時的な影響	建設機械の稼働	資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	飛行場の存在	航空機の運航	飛行場の施設の供用	
環境の自然的構成要素の良好な状態の保持	大気環境	大気質	窒素酸化物							
			粉じん等							
			浮遊粒子状物質							
		騒音	騒音							
		振動	振動							
	水環境	水質	水の汚れ							
			土砂による水の濁り							
	土壌に係る環境・その他の環境	地形及び地質	重要な地形及び地質							
	生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全	動物		重要な種及び注目すべき生息地						
		植物		重要な種及び群落						
生態系		地域を特徴づける生態系								
人と自然との豊かな触れ合いの確保	景観		主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観							
	人と自然との触れ合いの活動の場		主要な人と自然との触れ合いの活動の場							
環境への負荷の量の程度	廃棄物等		建設工事に伴う副産物							

凡例：
 : 標準項目として選定された項目
 : 標準外項目として選定された項目
 : 方法書に対する県知事意見を踏まえて準備書段階で新たに追加した項目